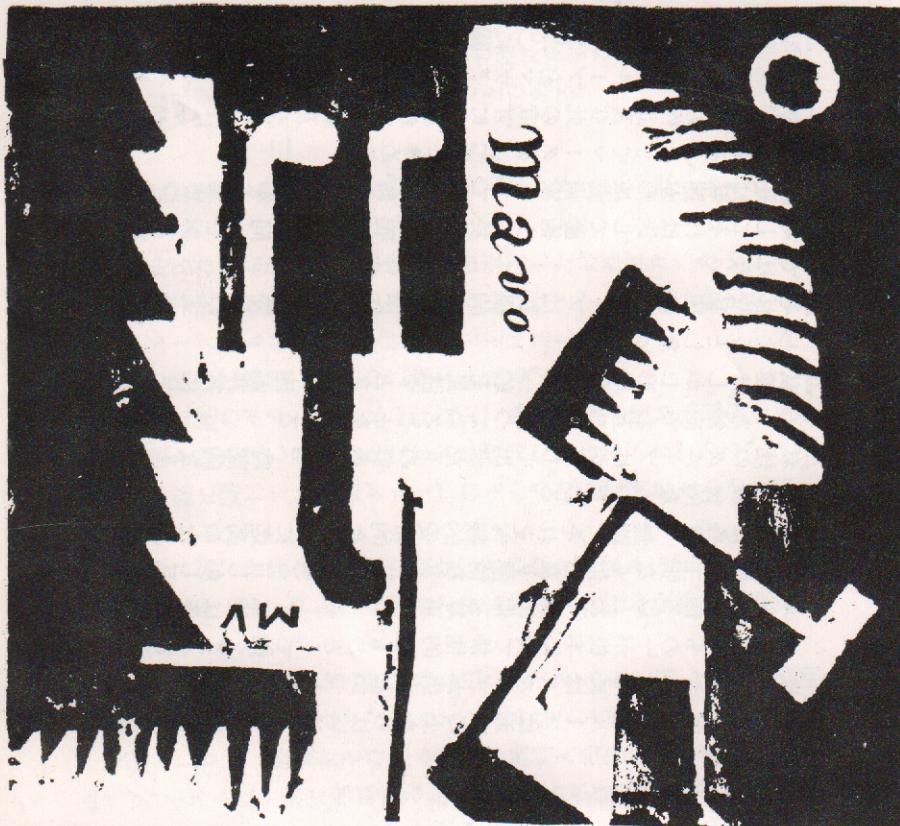


回會一覽第展オヴマ



門尾大柳村  
脇形浦瀬山  
晋周知正  
郎龜夢藏  
之助

1923  
7月28日  
—8月3日  
淺草傳法院

# マゾの宣言

## 一

- △ 私達は形成藝術(主として)に歸する一つのグループをつくる。
- △ 私達は私達のグループをマゾと名附ける。私達はマゾイストであり、私達の作品及び此の宣言に表はれた主義乃至傾向はマゾイズムである。そしてマトクをMときめる。
- △ 私達は私達が形成藝術家として同じい傾向であるから集まつた。
- △ そしてそれは決して藝術上に於ける主義、信念の同一であるがためではない。
- △ それ故私達のグループは積極的に藝術に關する何等かの主張を規定しようとしたしない。
- △ 私達はしかし形成藝術界一般を見渡すとき、私達が非常にコンクリートな傾向でお互ひに結ばつてゐることを認める。
- △ 私達のグループはからして出來たものである故、時間的なものであり、機會的なものである。
- △ 私達は各自、無論、それを客觀的妥當的なものに抬高めなくてならない所の主張なり信念なり熱情なりを持つてゐる。しかし私達はグループを作る以上お互ひに他を尊重する。そして私達は各自の「持つてゐるもの」が根本に於て排他的なものとして働くことがあるとは云へ、これなしにはグループが出來なかつたことを認める。
- △ 要するに私達のグループは形式の上からはいはゞネガティーフなものである。

## 二

- △ 私達は次に私達マゾイストの傾向がどんなものであるかを見よう。
- △ 私達は他の如何なる既存のグループにも主張乃至「美はれ」の點に於て屬しない。(これを嚴密な意味にとる必要はない。「グループの色彩」といふやうなものを考へて見ればいい。)
- △ 私達は尖端に立つてゐる。そして永久に尖端に立つであらう。私達は純られてゐない。私達は過激だ。私達は革命する。私達は進む。私達は創る。私達は絶えず肯定し、否定する。私達は言葉のあらゆ

る意味に於て生きてゐる、比べるに物のない程。

- △ 私達は私達が結ばつてゐるのは主に形成藝術のオルムの近似のためであることを認めないわけにはゆかない。しかしこの點に於ける「如何なる」そして「如何に」に關しては言及する必要はないと思ふ。それは私達の作品を見ればわかることである。

## 三

- △ 私達は展覽會を開く。年に一回乃至四回。そして一般からも作品を募集する。
- △ 一般からの作品は種々な事情から鑑査をしなければならない。
- △ 鑑査の方法は理想を云へば限りがないけれど、私達は一時これを私達グループのものが引き受けることをゆるして頂く。
- △ 鑑査の標準は範囲と價值の一間に係る。
- △ 私達は私達のグループ成立の性質上、勢ひ私達と同じい傾向のものに範囲を限る。しかしこれは非常に廣義に解さるべきである。
- △ 價値の點に關しては私達グループのものの價值判断にまかせて頂くより他はない。
- △ 講演會、劇、音樂會、雑誌の發行、その他をも試みる。ボスター、ショオウキンドー、書籍の裝訂、舞臺裝置、各種の裝飾、建築設計等をも引き受ける。
- △ 毎月マゾの爲めに金一圓づつを出して下さる方を出して下さる間だけマゾのF(フレンド、フロイントの意)と稱する。その人達の特權としては、展覽會その他の催しの無料入場等がある。
- △ マゾイストはやがて増加するかもしれないが目下、左記の五名である。

門脇晋郎  
山村知義  
大浦周藏  
尾形龜之助  
柳瀬正夢

門 脇 晉 郎

尾形龜之助

大浦周藏

## 村山知義

85	花と靴の使つてある作品	¥ 350
86	壇のある静物	¥ 250
87	静物	¥ 250
88	コンストルクション MV	¥ 750
89	紙の上へのコンストルクション	¥ 200
90	露西亞の基督	¥ 600
91	ジェシュー・ラ・カイーエとペペ・ラ・ヴァッシュ	¥ 350
92	ジェシュー・ラ・カイーエ	¥ 150
93	題の無い繪・a	¥ 80
94	小さな停車場（クープリンの“決闘”的主人公が よく行つた所）	¥ 150
95	ニイツデイー・イムベコーフエン・a	非賣
96	アヴェ・ニイツデイー	¥ 100
97	母と子	¥ 150
98	聖者の死	¥ 800
99	小さな踊り子アナリーゼ・ゾツデマン	¥ 250
100	立てる女	¥ 150
101	無辜の凱旋	¥ 400
102	美しいゲルダの生とのたわむれ	¥ 1000
103	賢く美しき猶太の少女ゲルダ・マヨロウキツツ	¥ 800
104	歩む男	¥ 200

105	人形 1: ゲルダ・マヨロウキツツ	¥ 200
106	人形 2: ゲルトルード・ニイツツオールド	¥ 200
107	三人の姉弟	¥ 400
108	サディスティツショな空間	¥ 400
109	我が男の戀人に捧ぐ	¥ 400
110	踊り子の群	¥ 400
111	展覽會への招待狀(木版)	非賣
112	ピエロー	¥ 300
113	サロメ	¥ 300
114	彼は彼自身に於ける祝祭なり	非賣
115	ハイネと北海	¥ 250
116	美しき少女等に捧ぐ	¥ 550
117	紹刺・a	¥ 150
118	紹刺・b	¥ 50
119	ペアトリイチエ	¥ 800
120	メリー・マイルス・ミンター	¥ 500
121	踊り子ヨランダ・フィゴ=	¥ 500
122	窓に倚れる女友達	¥ 400
123	ドストイエフスキイのゴリヤトキン	¥ 150
124	或る宗教家のためのカバン	非賣
125	裸 女	¥ 150
126	裸 女(木版)	¥ 20

127	題の無い繪(二人の少女と二人の男とに關係ある)	非賣
128	露ちやんの像	¥ 20
129	アーキペンコ夫人の像	¥ 400
130	飛んでゆく魂	¥ 50
131	赤い着物の女の子	¥ 500
132	青い着物の女の子	¥ 250
133	少女像	¥ 300
134	Sündenfall Germanica	¥ 500
135	マルガリータ・シュレーゲル紀念像	¥ 250
136	題の無い繪・b	¥ 500
137	グリルパルツエルの „トレドの猶太女“ の第一幕 への舞臺装置(第一案)	¥ 150
138	同・第一幕(第二案)	¥ 200
139	同・第二幕第一場 同)	¥ 200
140	少女の像	¥ 50
141	自分の部屋にゐる女	¥ 300
142	イムペコーフェンに依つて踊られた花の生命・1.	¥ 250
143	” ”	• 2. ¥ 250
144	活動寫眞館の設計: 下から見た完成圖	非賣
145	” ” : 側面外觀	非賣
146	少女メタの像	¥ 100
147	少女イルゼの像	¥ 100

148	或る住宅の爲めの設計	非賣
149	壁畫の下圖	¥ 200
150	劇場の設計	非賣
151	劇の幕の圖案	¥ 100
152	„オセロ“ の活動寫眞のための舞臺裝置	¥ 120
153	„シラノ・ド・ベルジュラツク“ への舞臺裝置	¥ 80
154	コンポジション・失題	¥ 200
155	黄なき少女の復讐・1(油)	¥ 800
156	” • 2(油)	¥ 500
157	” • 3(エツチング)	¥ 30
158	” • 4(木版)	¥ 30
159	餐宴の間への階段の設計	¥ 50
160	小さな本屋の設計	¥ 30
161	ルツエルンにて	¥ 500
162	黄なき少女の復讐・5(油)	¥ 800
163	パンと曲馬・1	¥ 80
164	” • 2	¥ 80
165	” • 3	¥ 80
166	” • 4	¥ 80
167	” • 5	¥ 50
168	上靴の附いてゐるコンストルクシオン	¥ 800
169	詩・1	¥ 50



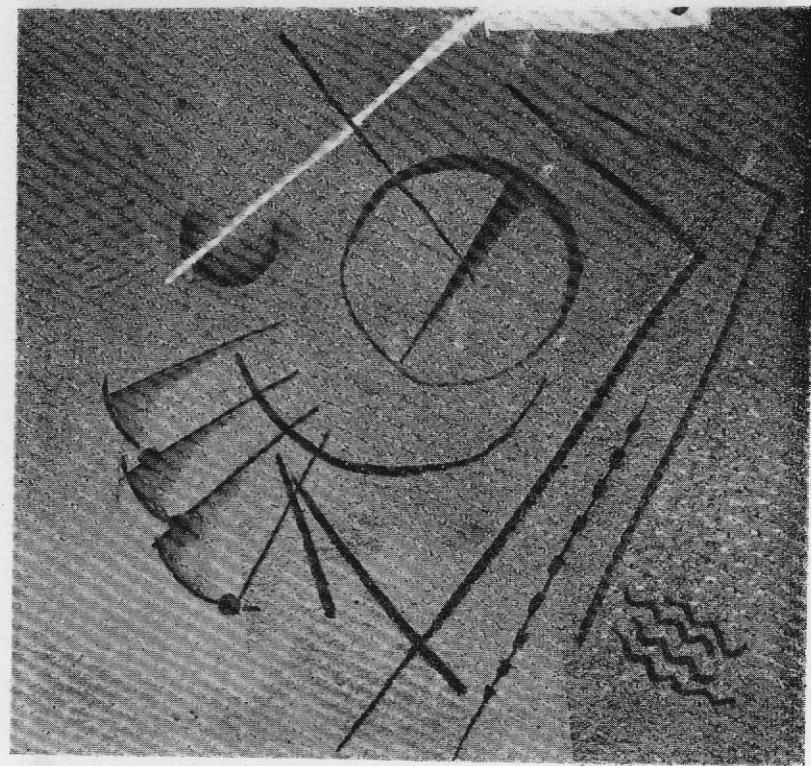
1923 No 34

門脇晋郎



讀書 門

の だ

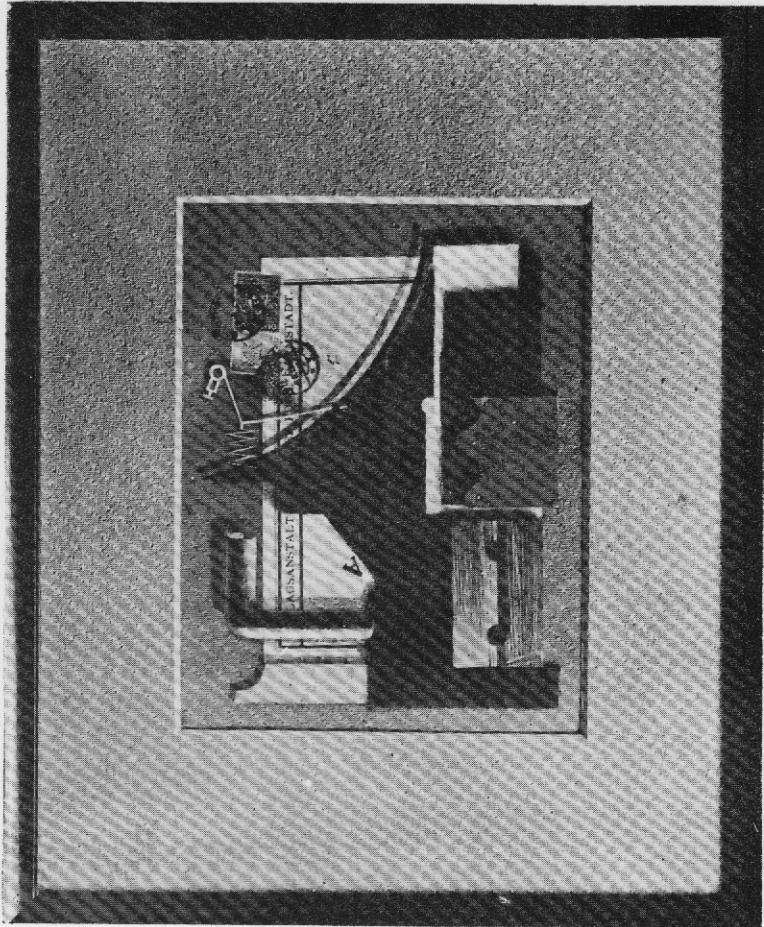


泥路の坂と牛の頭

尾形龜之助

日本文庫

頭の中と心の旅



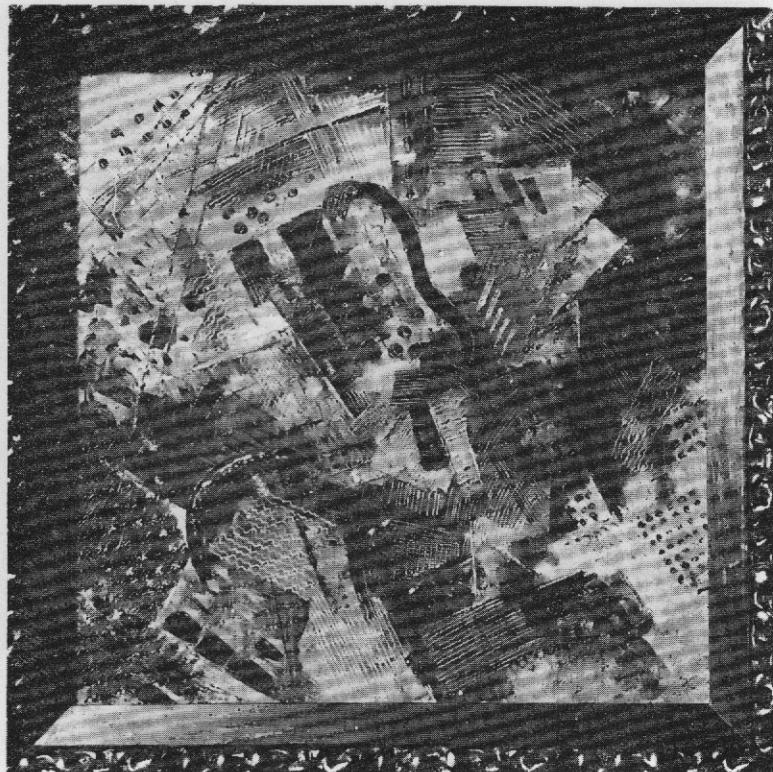
二人は話してゐる

大浦周藏



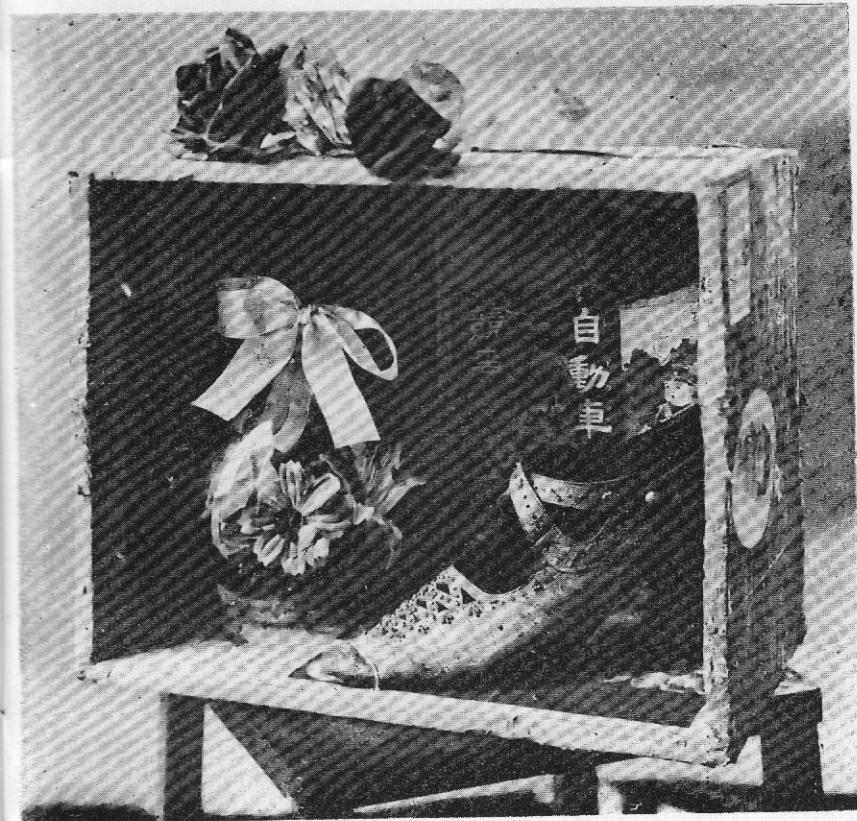
大 藤 周 道

二 人 及 び フジ クラブ



五月の朝と朝飯前の私

柳瀬正夢



迷の前進隊と隣の公正

越后新潟

花と靴の使つてある作品

村山知義